

電子マネー入力の手引き

プリペイド型（前払い型）電子マネーの入出金に関するものは、ここで入力します。

（例）

QRコード型：PayPay、d払い、auPay、LINE Pay、R（楽天）Cash など

ICカード型：Edy、Suica、ICOCA、PASMO、nanaco、WAON など

なお、即時払い型（例・デビットカード、iD など）は「普通預金」入力画面で、後払い型（例・QUICPay、R（楽天）Pay などのクレジットカードに紐づいた取引）は「クレジットカード」入力画面で処理します。

① 日 付	② 入出金	③ 内 容	④ 相手科目	⑤ 金 額
-------	-------	-------	--------	-------

⑥ 主な相手科目

給料	賞与	副業収入	家族収入	年金その他	所得税	住民税	社会保険料	その他税金
食糧費	通信費	交通費	水道光熱費	新聞図書費	消耗品費	その他日常	外食費	交際費
医療費	旅行費	教育費	衣料費	その他生活	受取利息	受取配当金	受贈給付金	資産評価益
有価売却益	ポイント収入	その他特収	住宅払利息	他支払利息	資産評価損	有価売却損	ポイント損失	その他特損

⑦ 電子マネー会社選択	⑧ 元 帳	⑨ 登 録	⑩ クリア
-------------	-------	-------	-------

①日 付：日付のプルダウンメニューをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから入出金のあった日を選択すると、日付が入力されます。

②入出金：その金額が電子マネーに入ってきたもの（電子マネーを増加させた）か、出ていったもの（電子マネーを減少させた）かによって、「入金（増）／出金（減）」のいずれかを選択します。

（注）

1. 現金による電子マネーへの「入金（チャージ）」は、電子マネー入力画面で処理します。現金入力画面から「出金（チャージ）」処理はできません。

2. クレジットカード決済による電子マネーへの「入金（チャージ）」は、電子マネー入力画面で処理します。クレジットカード入力画面から「出金（チャージ）」処理はできません。

3. カードポイントを併用して決済（商品購入）する場合は、電子マネー入力画面

面からカードポイント利用額を「入金」処理、またはカードポイント入力画面からカードポイント利用額を「出金」処理します。両方の入力画面から処理することができます。

③内 容：購入品の内容を記録する摘要欄です。商品名、店名などを直接入力します。この摘要欄は空白のままでも構いません。

④相手科目：科目のプルダウンメニューをクリックすると科目一覧が表示されます。

該当科目をクリックすると科目が入力されます。

また、「⑥主な相手科目」に表示された36科目は、当該科目をクリックすることで相手科目欄に入力することができます。

科目の入力を間違えたときは、正しい科目を選び直してクリックすると、正しい科目が入ります。

⑤金 額：消費税込みの金額を直接入力します。

※消費税と本体価格を分けて管理することができます。

消費税と本体価格を分けて管理する時は、本体価格を当該科目に、消費税額を「税金等－その他税金」に入力します。

⑦電子マネー会社選択：電子マネーの入力画面では、「初期設定」で登録した電子マネー会社ごとに人出金額を入力します。

電子マネー会社を変更する場合は、プルダウンメニューから電子マネー会社を選択し、クリックしてください。画面が切り替わります。

⑧元 帳：元帳をクリックすると、当該電子マネーの月毎の取引明細が表示されます。

⑨登 録：入力が済むと、『登録』ボタンをクリックできる状態になり、『登録』ボタンをクリックすると、下の一覧表に追加されます。

⑩クリア：入力間違いをしたとき、行全部を消去する場合に使用します。

訂正・複写・削除：「訂正・複写・削除」したいデータがある場合には、一覧表から、その行の「訂正・複写・削除」ボタンをクリックすると、その行に記入されたデータの「訂正・複写・削除」ができます。